

浦幌町立博物館だより

2024(令和6)年1月号



編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp

講演会「人が育てる森をしらべる」



講演会のようすと講演する宮崎氏

森の植物を調べる

2023年12月2日(土)の13時から、帯広畜産大学の宮崎直美特任助教をお招きして、講演会「人が育てる森をしらべる」を開催しました。

人が育てる森の変化

宮崎さんは帯広畜産大学を卒業後、帯広市郊外に広がる都市公園型人工林「帯広の森」の拠点交流施設である「はぐくむ」に勤務し、地域の方々と共に森づくりに携わってきました。その傍ら、森の変化について研究に取り組み、「農学」の博士号を取得されて、この春より帯広畜産大学の教員となられています。

その研究の成果は、日本緑化工学会研究奨励賞として表彰されています。

今回は、ご自身の帯広での研究から、外来種オオワダチソウを刈り取った後の植生変化や、落葉広葉樹林下ササの下にはなぜ樹木の実生が少ないのか?などの話題を、とてもわかりやすく紹介いただきました。

会場には約20名の方々に集まりいただき、講演後も活発な質問のやりとりがみられました。

豊北植物調査会と交流も

終了後は学芸員室で、当館が主催する豊北植物調査会の参加者との談話会が開かれ、最近の植物の話題や、モニタリングサイト1000における調査方法の課題などについて、和やかな情報交換がもたれました。

宮崎さんには、今後も本町の植物調査にご指導を賜りたいと考えています。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)



終了後の豊北植物調査会メンバーとの談話会で、さまざまな情報交換が行われてきました。

「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

昔の商店の包装紙



町内にお住まいの古賀詠風さんから、古い商店の包装紙を寄贈いただきました。このうち、本別駅周辺にあった商店の包装紙は、貴重な地域資料として本別町歴史民俗資料館で保存されることになりました。(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

美人画で味わう江戸の浮世絵おしゃれ図鑑

赤木 美智 著 太田記念美術館 監修
2003年9月5日 メイツ出版発行 128頁



江戸時代のおしゃれファッションはどのようなものだったのでしょうか? 実は浮世絵の中で見ることができます。浮世絵のジャンルの一つに「美人画」がありますが、絵の中で女性が身にまとう着物は当時に流行したものです。流行した模様やこだわりの小物…。

この本を通じて浮世絵を見て、江戸時代のおしゃれ事情を覗いてみましょう。

(浦幌町立図書館 司書 部田麻紗乃)

【配架場所】
一般書・芸術コーナー
分類 721.87